

曾爾ボランティア養成研修

開催要項

- 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立曾爾青少年自然の家
- 目的 青少年教育施設ボランティアに求められる知識・技能を習得し、教育事業や研修支援等の運営協力・指導補助などを担う人材を育成するとともに、ボランティア活動の推進及び充実を図る。
- ねらい ①青少年教育施設の概要、運営、事業等について理解する。
②ボランティアとして必要となる知識・技能を習得する。
③ボランティア活動の内容や役割、対象者等について理解し、活動の楽しさ、自然のすばらしさを体験する。
- 開催期日 平成30年5月19日（土）～5月20日（日） 【1泊2日】
（受付：10:00 / 解散：15:00（予定））
- 開催場所 国立曾爾青少年自然の家及びその周辺
- 講師 叶 俊文（皇學館大学 教育学部 教授）
国立曾爾青少年自然の家 企画指導専門職
- 募集対象 ボランティア活動や青少年教育に興味がある高校生以上
- 募集人数 20名程度
- 参加費 3,800円 ※テキスト代800円が含まれます（交流会に別途200円程度必要です）
- 申込方法 下記の事項を 郵送・電話・FAX・メールで連絡してください。
①応募者氏名（ふりがな） ②性別 ③生年月日・年齢 ④郵便番号・住所
⑤電話番号 ⑥FAX番号 ⑦携帯電話番号 ⑧交通手段 ⑨所属 ⑩その他
- 申込〆切 平成30年5月7日（月）17時（郵送の場合は必着）
※〆切後の申し込みについては、ご相談ください。
※参加決定後、詳細な案内をお送りします。

《申込・問合せ先》

〒633-1202 奈良県宇陀郡曾爾村太良路1170
国立曾爾青少年自然の家 曾爾ボランティア養成研修担当
TEL：0745-96-2121 FAX：0745-96-2126
HP：http://soni.niye.go.jp/ Mail：soni@niye.go.jp

日 程

1 日目	2 日目
10:00受付／開会式 オリエンテーション 青少年教育の理解【1.5h】 救急法【活動スキル3h】 オリエンテーリング【活動スキル1h】 キャンプファイアー【活動スキル1h】 ふりかえり【ボランティア活動の意義1.5h】	青少年教育施設の現状と運営【1.5h】 野外炊事【活動スキル2h】 ボランティア活動の意義と理解【1.5h】 15:00 閉会式

持 ち 物 野外での活動に適した服装、カッパ（上下に分かれたもの）、水筒（熱いお茶を入れるので、ペットボトルは不可）、運動靴（はきなれた靴）、上靴、下着（宿泊数+1着分）靴下、着替え、帽子、軍手、パジャマ、防寒着、デイバッグかナップサック、筆記用具、洗面用具（石鹸、シャンプー、タオルなど）、スーパーの袋（2～3枚）、ハンカチ、ポケットティッシュ、健康保険証の写し、個人の常用している薬、参加費、その他必要と思うもの
※曾爾は標高約700mの山間部にあり、朝晩冷えることもありますので、防寒着を必ずお持ちください。

交通案内

自然の家マイクロバス利用の場合

【往路】 9:15 近鉄榛原駅（北口）を出発

【復路】 15:15 自然の家を出発
 16:00 近鉄榛原駅（北口）着

マイクロバスの集合・解散場所は、
【榛原駅北口のロータリー】です。



自家用車の場合

【往路】 10:00 受付に間に合うようにお越しください。
 名張より約23kmで40分
 宇陀市榛原より約31kmで40分
 ※駐車場は第2駐車場を利用してください。

【復路】 15:00 解散予定



そ の 他

- ・体調不良等の理由でキャンセルされる場合は、お早めに連絡ください。直前のキャンセルは、経費の一部をご負担いただく場合があります。
- ・事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますのでご了承ください。
- ・本事業において参加費より傷害保険に加入いたしますが、必要な場合は各自でも保険等に加入されますことをお勧めいたします。
- ・ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- ・独立行政法人国立青少年教育振興機構法人ボランティア制度について
 ボランティア養成共通カリキュラムを修了した人は、「法人ボランティア」として登録することができます。「法人ボランティア」になると、国立曾爾青少年自然の家をはじめとして、全国27の自然の家・交流の家でボランティアとして活動することができます。
 今回の「曾爾ボランティア養成研修」に参加すると、全カリキュラムを修了することができます。